



第 56 号

令和2年8月1日

《発行》

公益社団法人
東広島市シルバー人材センター

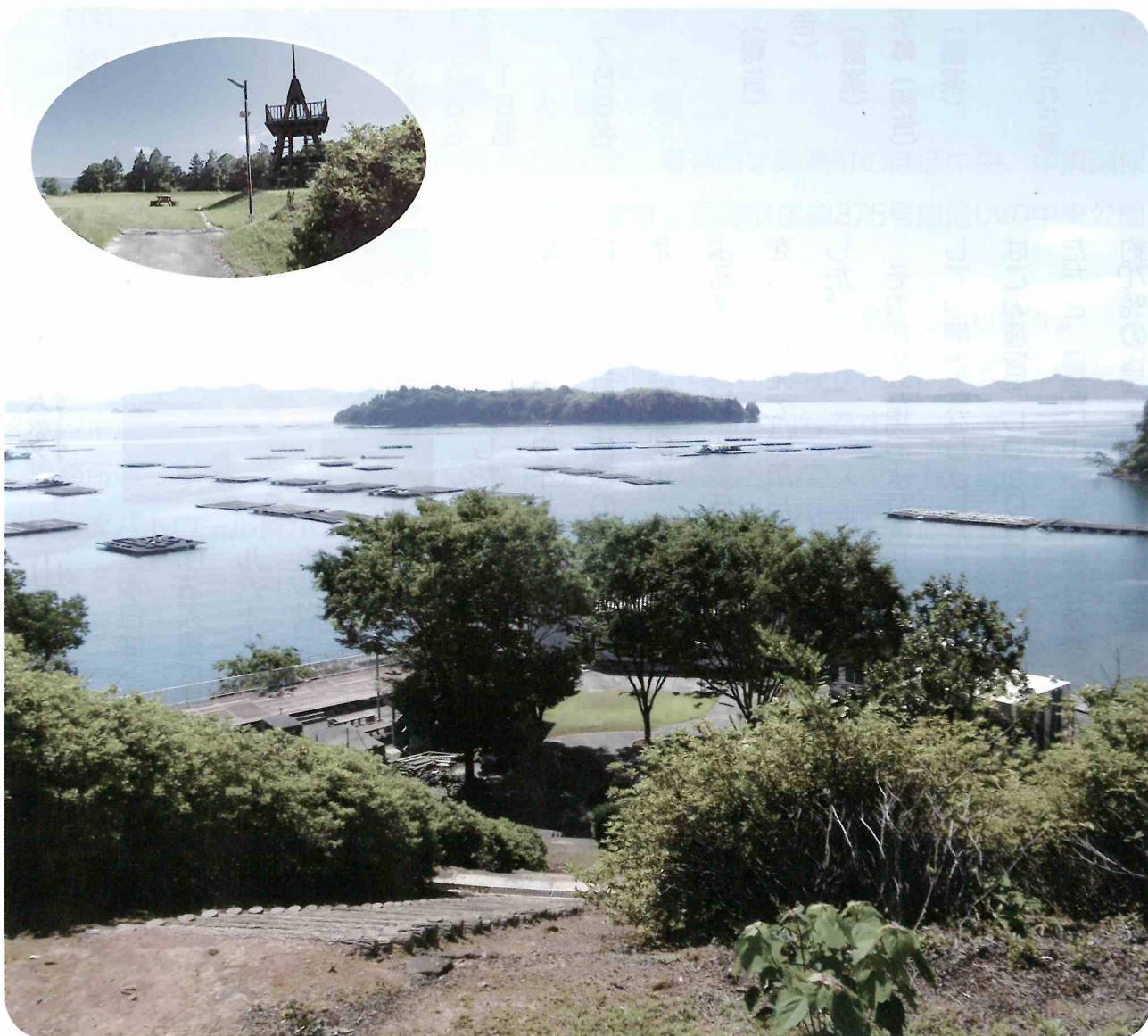
〒739-0015

東広島市西条栄町9番18号

TEL(082)426-4683

FAX(082)426-4684

東広島市シルバー

検索

龍王島（安芸津町）からの眺望

撮影：安芸津町 新名 薫 会員

安全はすべてに優先する

公益社団法人 東広島市シルバー人材センター 安全標語

安全な 仕事は全て 準備から

西条町 中田 澄彦

令和2年度 定時総会開催

理事長挨拶 山本辰也



本日は、公益社

団法人東広島市シ
ルバー人材センタ
ー（以下「センタ
ー」といいます。）の令

和2年度定時総会
を開催いたしましたが、ご案内の通りこの

度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響
により、会員の皆様の安全確保を第一に考
え、開催内容を例年と変更いたし、書面に

よる議決権行使や委任状の方法により出席
を極力控えていたただくこととしたしま
した。

さて昨年は、元号が平成から令和へ変わ
り、時代の転換期を実感させられる年とな
りましたが、本センターにおきましても長
年センターを引っ張つてこられた前理事長
が勇退され、新しい時代にスタートを切つ
た年となりました。

そのため会場および参加者の規模を縮小
しての開催となりましたが、会員の皆様に
はこの趣旨をしっかりと理解、ご協力をい
ただき、書面による議決権行使等に会員の

一本所の3階の会議室での定時総会の開催
ができるようになりました。

ここに改めまして、ご協力をいただきま
した会員の皆様にお礼を申し上げますとど

もに、出席いただきました皆様に感謝を申
し上げます。誠にありがとうございます。

また、安全標語につきましては、49名、
194点の応募の中から選考委員会の審査
を得て10名の方が入選されました。あとと
におめでとうございます。これからも安全

就業のご指導を賜りますようお願いを申し
上げます。

令和元年度収支補正予算（報告）
令和元年度事業報告（報告）
令和元年度収支決算承認（議案）
令和2年度事業計画及び収支予算（報告）
理事長に対する権限委任（議案）

- ・ 東広島市シルバー人材センター3階
- ・ 登録会員数 1138名
- ・ 出席会員数 18名
- ・ 委任状・書面議決書 提出会員数 788名

■ 議案審議

- 令和元年度収支補正予算（報告）
- 令和元年度事業報告（報告）
- 令和元年度収支決算承認（議案）
- 令和2年度事業計画及び収支予算（報告）
- 理事長に対する権限委任（議案）

※ 名議案は定款に基づき、承認決議された事
をご報告いたします。

約70%の皆さんにご賛同いただき、センタ
ーを申し上げます。

令和元年度におけるセンターの主な状況
を申し上げます。

まあ、平成30年度から取り掛かりましたセンター事務所の改修につきましては、外壁の一部の塗装や外装工事を行い、イメージを一新したところになります。

会員数につきましては、日本社会が直面する少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少に対応した継続雇用延長や定年延長のおりを受けて新規会員の加入がますます難しくなるという社会情勢の中で、役員を中心

に確保に取り組みましたが13名の減となりました。

就業状況につきましては、適正就業ガイドラインの徹底と、就業の場の開拓に取り組み、契約金額は微増とすることができました。ただし事故発生件数につきましては、前年より大きく増加しており、令和2年度におきましても、「安全はすべてに優先する」を基本理念に法令順守はもとより、業務のやり方の点検・改善を推進し、会員皆様の自覚のもとに、安全・安心就業

を徹底してまいりたことと考えております。

また、今年はセンターが設立して30年といふ節目の年であります。青天の霹靂といつても過言ではなじ新型コロナウイルスの

感染拡大により新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式が求められる中、更なるセンターの飛躍に向けて記念誌の発行等の「設立30周年記念事業」を実施する予定です。

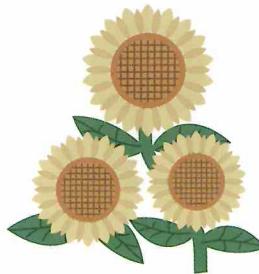
高齢者を取り巻く社会情勢の変化を考えますと、今後も多くの課題に直面することが想定されますが、センターの存立意義を踏まえ、会員の皆様のご協力をいただきながら、歩を一步ずつ着実に前に進めてまいりたいと思います。

本総会には議案2件、報告3件を提出し、慎重なるご審議のうえ、ご承認、ご議決を賜りましたことをご報告いたします。

誠にありがとうございました。

援をいただきありがとうございます。

員の皆様にはご健勝でご活躍されます」とを重ねて祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



安全標語入選者 会員番号順（敬称略）

//	//	//	1席	中田 澄彦 (西条町)
//	//	2席	小林 光廣 (高屋町)	
佳作	//	石中 清吉 (西条町)		
花岡香代子 (西条町)	三原 博明 (黒瀬町)			
伊賀 太一 (黒瀬町)	白川きよ子 (西条町)			
下 博文 (高屋町)	田中 富雄 (志和町)			
川野 一葉 (福富町)				

*標語は、総会議案書の裏面に記載しています。

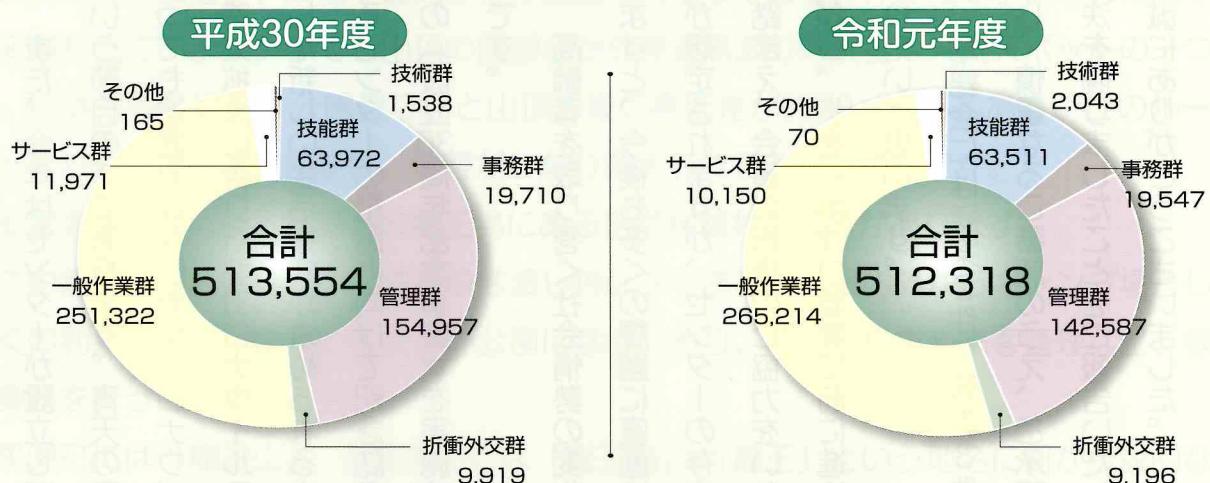
令和元年度事業実績

(単位:千円)

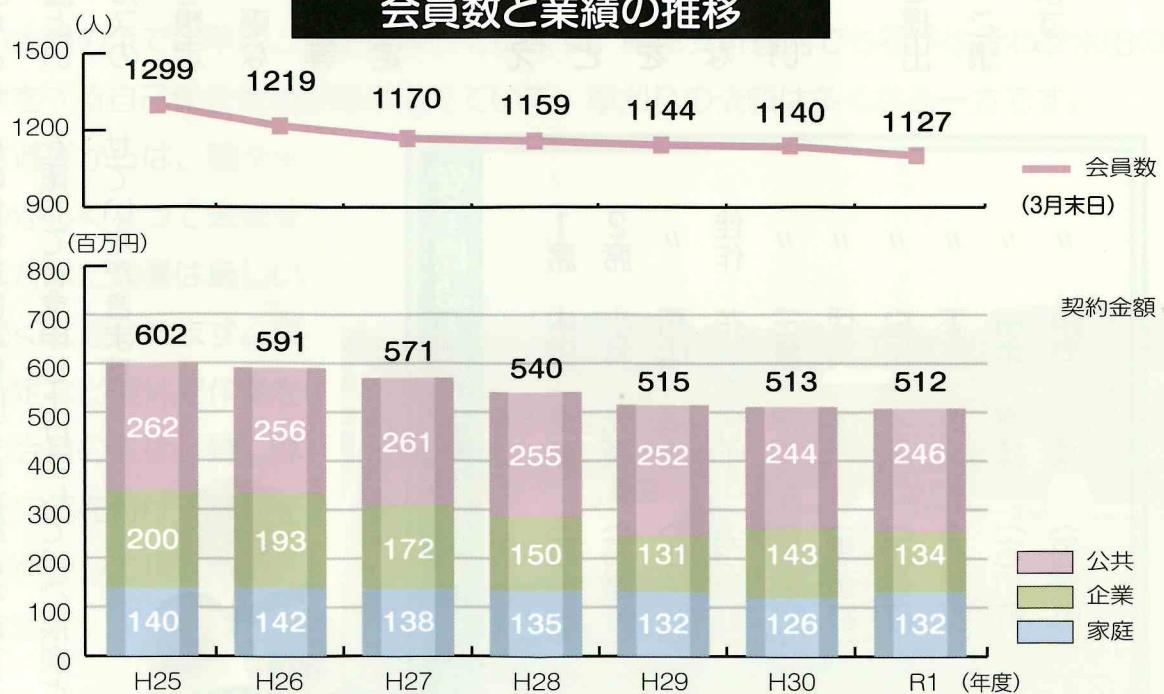
経 常 収 益		経 常 費 用	
受託事業収益	512,318	事業費	559,467
労働者派遣事業等受託収益	7,537	管理費	7,570
受取会費	2,293		
受取補助金等	48,072		
その他の収益	2,102		
経常収益計	572,322	経常費用計	567,037
当期経常増減額			5,285
当期一般正味財産増減額			5,285
一般正味財産期首残高			145,773
正味財産期末残高			151,058

職群別事業実績

(単位:千円)



会員数と業績の推移



派遣事業実績

	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額(円)				計
			賃金	諸経費	派遣事業等受託収益		
平成30年度	48	10,480	49,002,220	6,166,760	7,059,489	62,228,469	
令和元年度	39	11,702	56,737,072	7,474,577	7,537,400	71,749,049	

地区別会員数

令和元年6月30日現在(単位:人)

	西 条	八本松	志 和	高 屋	黒 瀬	安芸津	豊 栄	河 内	福 富	合 計
男 性	207	105	22	156	107	45	64	41	24	771
女 性	82	51	8	64	43	27	48	16	5	344
合 計	289	156	30	220	150	72	112	57	29	1,115

令和2年6月30日現在(単位:人)

	西 条	八本松	志 和	高 屋	黒 瀬	安芸津	豊 栄	河 内	福 富	合 計
男 性	208	97	18	160	105	42	66	44	29	769
女 性	80	56	11	60	49	27	44	16	6	349
合 計	288	153	29	220	154	69	110	60	35	1,118

令和2年度事業計画

東広島市並びに市民の皆様のご理解ご協力を得ながら関係団体との連携のもと、会員・役職員一同、地域から求められ必要とされるセンターとして、信頼に基づく誠実な取組を進めてまいります。

重点目標

- (1) 普及啓発活動並びに新入会員促進と退会防止
- (2) 安全・適正就業の推進
- (3) 就業開拓・ボランティア活動の推進
- (4) 福祉・家事援助サービス事業の推進
- (5) 組織体制と経営基盤の安定強化

令和2年度収支予算

(単位:千円)

経 常 収 益		経 常 費 用	
受 託 事 業 収 益	533,492	事 業 費	590,190
労働者派遣事業等受託収益	5,504	管 理 費	11,795
受 取 会 費	2,300		
受 取 補 助 金 等	59,458		
そ の 他 の 収 益	1,231		
経 常 収 益 計	601,985	経 常 費 用 計	601,985
当 期 経 常 増 減 額			0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額			0
一 般 正 味 財 産 期 頭 残 高			151,058
正 味 財 産 期 末 残 高			151,058

新職員紹介



事業課長
梶谷 康

昨日、「地域再生、地域活性化、まちおこし」と言うフレーズをメディアなどで耳にします。表現の仕方は異なりますが、これまで様々な方法で地域を蘇らせようとする試みが行われてきました。

しかし、現実には少子高齢化などといった要因が重なり、地域衰退といった傾向は否定できません。この状況を踏まえた上で知恵を絞り成果をあげることが重要と考えます。

今後は、めまぐるしく変化する状況に対し実効的な施策を熟慮し、更に最前线を走り続ける人財が求められると思います。



総務課長
向井 文二

地域が真に活性化するためには多くの方々と連携し良い街にしたいと強い意思を持ち、そのために何ができるか自発的に考え、実践したいです。

今後はシルバーパートナーの一員として、会員の皆様とともに少しでも暮らしやすい東広島市となるよう地域活動に貢献していきたいと思います。

これまで税務関係の仕事に長年携わっておりましたが、公益法人の会計事務ははじめてのことありますので、初心に戻つて勉強していきたいと思います。

この度、総務課長を拝命しました向井文二（むかじぶんじ）と申します。県市の出身で現在は西条に家族と住んでおります。

なポイントと捉え、地域が活性化することにより「ヒト、モノ、カネ」が動くと考えます。

事業性、組織性を重視し端的に部分（点）ではなく全体（面）で捉えて地域を繋げる組織として架け橋となりつつある役割に従事したいと思います。

組織の持続的発展のために必要なイノベーションを起こすとのできる存在は、自由意志を持つ「ヒト」だと考えます。

西条には母親の実家と先祖の墓がありましたので、子供のころからお盆と正月には毎年墓参りに来ておりました。西条は県に比べて自然が多く残つており、交通の便がよくて暮らしやすい街だと思います。

私が住んでいる地域は比較的若い世帯が多く、新しい小学校ができたりしているところです。地域の清掃や草刈等の作業に困る」とはあまりありませんが、東広島市全体では地域住民の高齢化のため、そついつた作業が困難な地域が増えているのではないかと思います。

今後はシルバーパートナーの一員として、会員の皆様とともに少しでも暮らしやすい東広島市となるよう地域活動に貢献していくことを思っています。

皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



(高麗町)

白川 美枝子



一年前の夏、吳方面は今迄経験したことのない豪雨災害に見まわれ、多くの方々が避難生活を余儀なくされた事はまだ記憶に新しい事と思います。

そんな時、広島市内で洋服店を営む田中美代さんから、医療品見舞、生活用品の数々を届けて頂き、多くのボランティアさんに助けられた事がありました。この時の感謝の気持ちを少しでもお役に立てればと申うことで、ひとつ紹介されました。

この度、新型コロナウィルス感染症拡大による被害に關して、田中さんから防護服作成の協力要請があり、防護服ボランティアチームが結成されました。

少しづつ支援金も集まり、材料調達も出

来きました。裁断チーム・ミシンチームが発足し、裁断チームはお寺を借りて密をさけながらの作業、ミシンチームの中に私達東広島市シルバー人材センターのソーサング・ローズマリーが参加しました。

医療従事者の皆様に、これからもより安全で自分自身を守り、
家族を守り、来院
される患者さん
にも安心を与
えられるため
の必需品防護
服です。
医療現場か
らは「防護服
が足りない、ゴ
ミ袋を代用してい
る」など、必死の声。
がら、自肃生活の中、自宅でそれぞれが縫い上げました。



縫製こそ難しい物ではありませんでした
たが、サイズが大きく扱いに気を使いながら二十着を仕上げる事が出来ました。
医療従事者、関係者の皆様に安全にお役に立てますよう、東広島市役所、市議会へ届けられました。

自肃要請の中、思いがけず防護服作成のボランティアに参加できた事は良い経験をさせて頂いたと思つてあります。

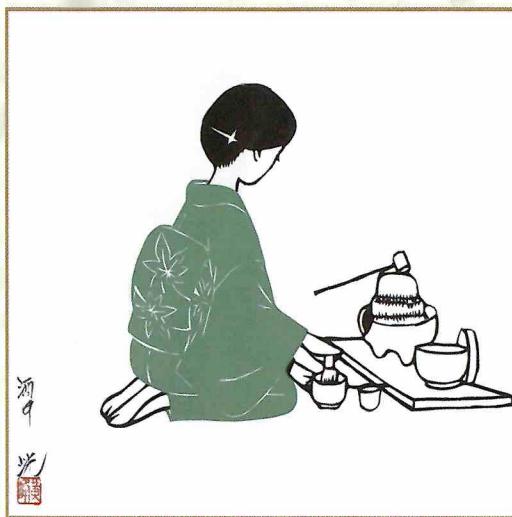
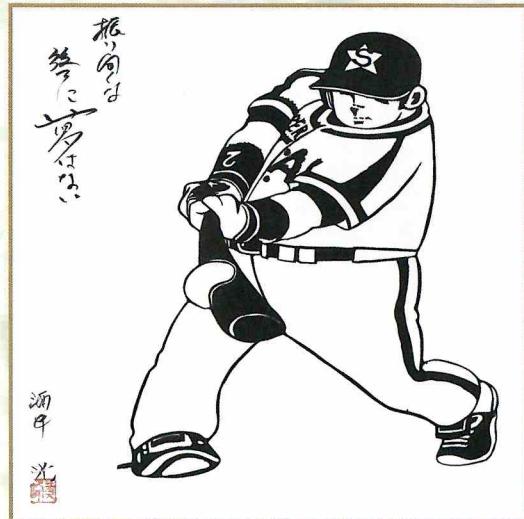
一日も早くコロナウィルス禍が収束しますように。



切り絵の作品紹介

◎酒井 洸（作）

会員の広場



支所長からの提言



北部支所長
西川誠吾

招いてくるのではじだらうか！

これぐらうは大丈夫!!ではなく、事故に繋がらない為に何をするのか考え実行すべきではないだらうか！

それにより下記の事故は防げるのではじでしちうか！

現在の登録会員は高齢化し、男女平均年齢が73歳です。平均以上でも、元気な方もおられます。

退会された会員の男女平均年齢は75歳です。（令和2年3月現在）

70歳～74歳は401名・75歳～79歳は275名です。70歳以上の会員は808名にもなります。

今後、新規会員を増やす事を今一度考える必要があるかと感じます。

現在の募集方法では限度があるので、新規会員を増やすため理事・職員・現会員と共に力を合わせ取り組んでみたら良いと思います。

最近は、「安全はあべてに優先する」を軽視し、ちよつとした氣のゆるみが事故を

（物損事故）

※不法投棄監視パトロール、ごみ収集運搬及び野犬保護・設地管理業務

①令和2年5月20日（水）

バックの際、後方確認せず

②令和2年6月8日（月）

バックの際、後方確認せば

ガラス破損（車・サッシ）

①令和2年5月11日（月）

草刈機（ナイロンコード）で飛石

②令和2年6月8日（月）

草刈機（ナイロンコード）で飛石

③令和2年6月9日（火）

草刈機（ナイロンコード）で飛石

④令和2年6月15日（月）

ハンマーナイフモア（自走式草刈機）で飛石

（傷害事故）

①育苗センターの苗を乗せた台車が移動し建物の壁に挟まる

②コンテナ（40～50kg）を壁に立て掛けている倒れ下敷になる

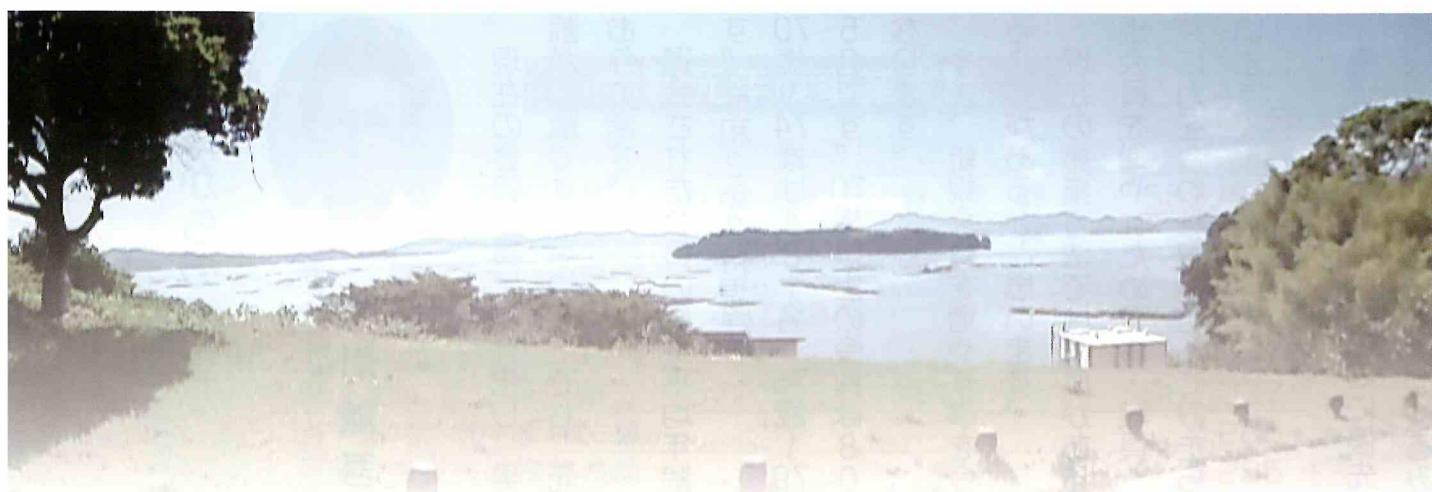
令和元年度の物損・障害・交通事故の合計が39件あります。

今年度は安全委員会で再発防止策を話し合ひ、速やかに実行に移す必要があります。

また最近では会員の高齢化が進むに伴い、体調不良者が多く見受けられます。会員数が足りないから、作業が進まないと無理をして作業をした結果、長期に休まなくてはならなくなつては他の会員はもちろん、お客様にも迷惑を掛けてしまつまわ。

なにかおかしいぞ!! こつもと違うな!! と思われたら無理をせば、早めの対応をお願いしたいと思つます。





公園の維持管理を数か所行っています。平成29年の12月にオープンした龍王山公園は黒瀬初の総合公園で、広場や遊具などの設備も充実しており、休みには子供連れの親子で大変賑わっています。中でも山頂の展望台から見る黒瀬町の眺望は人気スポットの一つです。徒步で登る場合、公園入り口と山頂広場の高低差が約70メートルあり、このルートのトイレや山道の清掃作業は、足腰がかなり鍛えられると言うことです。

安芸津連絡所には、三津湾の龍王島にある自然体験村の管理があります。

この龍王島は無人島で、交通手段は渡し舟になりますが、県内外からキャンプ場として多くの利用者があります。島全体が公園になっており、草刈り作業や来客管理など、様々な業務を行っています。

黒瀬町には「龍王山」、安芸津町には「龍王島」、「龍王」という地名に何か伝説的な深い歴史を感じます。

暑い太陽の下で、草はどんどん伸びています。南部支所管内でも稻作は行わず水田の草刈だけをする自己保全管理が毎年増えていて、草刈りの依頼は多くなる一方です。

お盆過ぎからは、朝夕少し涼しくなって来ます
が、まだまだ残暑は厳しい
日が続くと思われます。草刈や剪定など屋外で作業をされる会員の方は、特に体調管理に気を付けて無理をせず仕事をして頂きたいと思います。



南部支所・安芸津連絡所の紹介



南部支所長
大林 賢二

南部支所の管轄は黒瀬町と安芸津町の2町です。事務所は黒瀬町のほぼ中央、中黒瀬保育所の北側にある旧消防署の建物を使用しています。目印は国道375号線沿いの中央公園に立つ、樹齢約100年の2本の梅檀の木です。

安芸津町には南部支所の連絡所として市役所安芸津支所の隣に事務所があります。

南部支所が行っている仕事は、草刈、剪定、公園や施設の清掃作業、黒瀬支所や安芸津支所の宿日直業務などで、本所や北部支所とほぼ同じような内容です。

事務所の朝は、草刈班や剪定班への軽トラダンプの貸し出しでスタートします。続いて不法投棄パトロール員が2トンダンプで出発して行きます。パトロールは週5日の内、黒瀬町を3日、安芸津町を2日巡回しますが、新人さんは地名を覚えるのに苦労されているようです。





本所事務所（感染症対策シールド設置）



令和2年度定時総会

現役時代に培った知識や経験を生かして一緒に活動しませんか！

「仲間が増え、健康増進・社会参加もできる組織」シルバー人材センターへご入会下さい。

入会資格

- ・原則60歳以上で健康で働く意欲のある方
- ・入会説明会を受け当センターの趣旨に賛同される方
- ・入会申し込み書を提出される方
- ・定められた会費を納入される方
- ・東広島市に居住されている方

入会説明会

- 日程：毎月第3火曜日
- 会場：シルバー人材センター
本 所（西条栄町）
南部支所（黒瀬町）
北部支所（豊栄町）
- 開始時間：午後2時から約2時間

**会員
募集中**

一緒に活躍する仲間を増やして会員100万人を目指そう！



シルバー人材センター・シルバー人材センター連合本部・全国シルバー人材センター事業協会では、会員100万人達成に向けた取組を実施しています。

会員会費軽減いたします

平成29年度から、入会月により会費の軽減措置をしています。（初年度のみ）

入会月	会費	保険料	計(円)
4月～9月	2,000	1,000	3,000
10月～12月	1,000	1,000	2,000
1月～3月	500	1,000	1,500



公益社団法人
東広島市シルバー人材センター

〒739-0015
東広島市西条栄町9番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684

・安芸津連絡所 〒739-2402
東広島市安芸津町三津4398番地
TEL(0846)45-5464
FAX(0846)45-5556

・南部支所 〒739-2612
東広島市黒瀬町丸山1453番地4
TEL(0823)82-9443
FAX(0823)82-9458

・北部支所 〒739-2317
東広島市豊栄町鍛冶屋963番地2
TEL(082)432-4340
FAX(082)432-4516

企画・編集
総務部会（広報委員会）



opinion

令和2年度定時総会が出口の見えないウイルス禍のため、大きな制約を受けながらも会員総数1138名のうち書面議決書・委任状788名、出席会員18名のもと承認いただきましたが、職員と一緒にってセンターの運営に携わっていく役員会（役員）も書面議決、侘しい限りの現状です。

しかし、地域へ貢献していくセンターとしての運営が求められています。

本年は設立30年にあたり、今後の更なる躍進を胸にアマビエの力も借りながら設立30周年記念行事を遂行していきたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

(T.T)